

## 論点（水素の利活用の拡大に向けた取組）

### （水素の供給ルートの確保等）

- 東京に**水素**を**供給**する**しくみ**を作り上げる上で、大量の**グリーン水素**を**海外**から**確保**する**ルート**について、どのような手順と方法を用いることが適切か
- 東京と**海外**の**国**や**都市**などが水素の**利活用**を巡り、**協力**を進める場合、東京と外国のそれぞれに**メリット**のある形とするためにはどのような内容とすることが適切か

### （水素のマーケットづくり）

- 水素の**取引**に係る**透明性**などを**確保**するため、**マーケット**を作り上げる場合に、**国**と**都**はそれぞれどのような**役割**を担うことが適切か

## 論点（水素の利活用の拡大に向けた取組）

### （水素の取引に係る具体的なしくみ）

- 海外の**水素取引**のしくみとして動き始めた**H2グローバル**の方式を東京ではどのように**活用**することが効果的か。そうした取引で用いる**ルール**などをどのように使っていくことが適切か。
- **グリーン水素**の供給の**価格が高く**、その水準を**引き下げる**ため国と都はどのように**役割を分担**して取組を進めるべきか
- 水素の取引を増やすため、国と都は各々どのような**業界や業種**での取引を**ターゲット**として想定するべきか

### （水素の需要の創出）

- 水素の**需要を伸ばしていく**ため、都は上下水道や交通インフラの運営を担う**公営企業**等での**利用**のほか、港湾や空港のエリア等での潜在的な需要を具体化するため、どのような取組を進めることが適切か
- 水素の**利活用**を大きく**伸ばす**うえでの社会的な**ムーブメントづくり**に関して、**都**としてどのような**役割**を担うことが不可欠となるか

# 第5回東京都エネルギー問題アドバイザーボードにおける論点

## 参考論点（東京におけるエネルギー利用と確保のあり方）

### （東京におけるエネルギー確保等）

- 東京の電力のエネルギーを確保するため、再生可能エネルギーの利用拡大と蓄電による需給対策の取組をどのようにバランスさせながら進めることが適切か

### （エネルギーの活用に係る東京の役割）

- 我が国のさまざまなエリアで生み出される再生可能エネルギーを東京とその近隣の地域で効果的に活用するため、送電の容量確保を含めたさまざまな取組の中で都はどのような役割を担うべきか

### （国と都との役割）

- 水素など新しいエネルギーの利用の加速に向けて、国と都とはどのように役割を分担することが効果的であるか

### （新たな事業展開の考え方）

- 電力ネットワークへの負担を減らすため、EVからの給電や蓄電池の導入を速やかに進めるためにどのような工夫が必要となるか
- 電力に係るダイナミックプライシングを国と都が協力して進める場合、どのような取組に力を入れることが効果的か
- 排熱の利用にあたり、工場などからのきわめて温度の高いものを効果的に活用するために、どのような工夫が必要となるか
- ZEB化に取り組む中小のビルを増やすために、どのようなインセンティブを設けることが効果的か